



UoA News ⑬

※学生の学年等は受賞時のものです。

会津大学の陳文西教授と岡隆一特任教授が第3回福島テックブランングランプリで受賞



2020年7月11日(土)に郡山市内で開催された「第3回福島テックブランングランプリ」において、本学の陳文西教授がプレゼンテーションした「夢成」がACSL賞とJR東日本賞を受賞し、岡隆一特任教授がプレゼンテーションした「Aizu-Breakthrough」が福島ロボットテストフィールド賞を受賞しました。
「夢成」: 非接触センシングで日常をデータ化し、健康生活を推進する。
「Aizu-Breakthrough」: 動画の3D化。

「女性のためのITキャリアアップ塾」開講式を開催しました



2020年7月30日(木)、本学にて、「女性のためのITキャリアアップ塾」開講式を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講生は代表者を除き、オンライン会議システムzoomにより参加しました。

◀ 受講生代表: 岡島希美さん

会津大学の学生がeスポーツのプロチームに正式所属



会津大学学部4年の鈴木貴之さん(プレイヤー名Discentra)が、eスポーツのプロチームである野良連合(Nora-Rengo)に正式に所属することになりました。

鈴木さんは、昨年開催されたeスポーツの大会でアマチュア日本一となり、その後、野良連合にトライアルメンバーで参加していました。アクションビルディングゲーム「フォートナイト」ではアジアでも安定した成績で活躍しています。2020年7月14日にチームへ正式所属が決定し、プロとしてフォートナイト部門をけん引しています。

アクセンチュア社とのスマートシティに関する共同研究について

2020年7月6日(月)、本学とアクセンチュア株式会社は、スマートシティのデジタル基盤である都市OSに関する共同研究を実施する事を発表しました。この共同研究では、都市OSを活用時の、標準のアプリケーション・プログラミング・インターフェース(API)一覧を公開するWebサイトを構築し、都市OSと標準APIの利活用に関する研究を進め、会津若松市をモデルケースとしたスマートシティ推進環境を発信します。この共同研究で構築するAPI参照サイトは国が示すスマートシティリファレンスアーキテクチャに沿ったもので、こうしたAPI参照サイトの構築は、国内初の取り組みです。

NTT東日本とのe-Sportsやサイバーセキュリティ分野等での連携強化について



2020年7月31日(金)、本学とNTT東日本は記者会見を開き、新型コロナウイルスの影響により様々な変革を求められる将来を見据え、e-Sportsやサイバーセキュリティ分野等での連携を強化し、以下の取り組みを加速させていくことを発表しました。

- 1 Aizu Open Innovation会議を通じ、地域の課題解決や活性化に向けた協働、自治体・地元企業との連携。
・eスポーツなどを活用した地域活性化施策の検討 等
- 2 日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学である本学の優位性を活かした人材育成事業。
・サイバーセキュリティ講座の協働運営を通じた人材の育成
・インターンシップ等を通じたキャリアデザイン形成への協力 等

本学学生が福島県警サイバー防犯ボランティアに委嘱されました



2020年8月5日(水)、本学の情報セキュリティ学講座(中村上級准教授)に所属する赤坂 航平さん(博士前期課程2年)、吉田 圭汰さん(博士前期課程2年)、並木 優祐さん(博士前期課程1年)、五十嵐 諒さん(学部4年生)が福島県警察本部から「福島県サイバー防犯ボランティア」を委嘱され、本学にて、委嘱状が交付されました。サイバー防犯ボランティアはネット上をパトロールし、違法性のあるサイトなどの通報を行うほか、サイバー犯罪被害防止のための普及啓発活動などを行います。

会津大学海外短期留学フェアをオンラインで開催しました



2020年7月22日(水)に2020年度海外短期留学フェアが開催されました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインでの開催となりましたが、約250名の学生が参加しました。
会津大学の留学プログラム全体の説明と、今年度代替プログラムとして行われる「留学準備 英語漬け研修inブリティッシュヒルズ」について説明後、2018年度にワイカト大学(ニュージーランド)、ローズハルマン工科大学(アメリカ)で短期留学研修を終えた6名の学生が留学体験を発表しました。

会津大学と県立医大との共同研究(大腸内視鏡自動診断装置)を公表、人工知能(AI)の技術により小さなポリープが発見可能に!

会津大学生体医用情報工学講座朱欣上級准教授と福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座とが、AI技術を利用して共同開発した大腸内視鏡自動診断装置(特許申請中)の性能試験を行ったところ、5mm以下の小さなポリープを的確に診断しました。その成果が本年3月16日、日本消化器内視鏡学会のDigestive Endoscopyにおいて公表され、近々出版される予定です。この大腸内視鏡自動診断装置は、AIが多数の内視鏡画像をdeep learningすることにより開発され、その性能は、ベテラン内視鏡医に匹敵していました。

世界大学学術分野ランキング(ARWU)2020に会津大学がランク入りしました



本学が、Shanghai Ranking Consultancyによる「Shanghai Ranking's Global Ranking of Academic Subjects 2020(世界大学学術分野ランキング)」の「Computer Science & Engineering(コンピュータ科学・工学部門)」と「Electrical & Electronic Engineering(電気電子工学部門)」において、世界301-400位にランクインしました。今回のランクインでは、国内のコンピュータ科学・工学部門で東京大学に次いで、大阪大学、東北大学とならんで2-4位タイ、電気電子工学部門では大阪大学、東京大学、東京工業大学、東北大学に次いで4-7位と、高い評価となりました。

会津大学の呂国偉上級准教授が主著者となる論文がNature Communications誌に掲載されました

2020年8月24日(月)、Springer Nature社のNature Communications誌に、本学データネットワーク学講座の呂国偉上級准教授が主著者となる論文が掲載されました。

この論文は、次世代光通信のエネルギー消費問題に効果的に対応するシリコンポリマーハイブリッド変調器の作製、実証について書かれたものです。

■論文名

「High-temperature-resistant silicon-polymer hybrid modulator operating at up to 200 Gbit s⁻¹ for energy-efficient datacentres and harsh-environment applications」

福島県政広報テレビ番組で会津大学ロボットテストフィールド研究センターが紹介されました



2020年8月26日(水)に放映された福島県の県政広報テレビ番組「キビタンGO! ~ふくしまからチャレンジはじめよう。~」にて、会津大学ロボットテストフィールド研究センターでのロボット研究開発の取組みが紹介されました。

●会津大学ロボットテストフィールド研究センターについて

会津大学として初めての会津若松市以外の拠点である同センターでは、ロボットテストフィールドを活用した実証や制御技術の研究を行っています。

地元企業等との連携により、ロボット関連産業の振興を図り、福島県の復興に取り組んでまいります。

会津大学が「THE世界大学ランキング2021」にランクイン



2020年9月2日(水)に発表されたイギリスの教育専門誌Times Higher Education社による「THE世界大学ランキング2021」において、ランク付けされた93か国1,527校の中で、会津大学は601位から800位のカテゴリーに4年連続でランクインしました。このTHE世界大学ランキング2021には、日本国内からは国公立116大学がランクインし、会津大学はその中で14位となりました。

会津IT秋フォーラム2020ポスター・チラシデザインコンペで会津大学短期大学の丹治帆乃香さんが受賞



2020年10月6日(火)、会津大学短期大学部で「会津IT秋フォーラム2020」の広告用ポスター・チラシデザインコンペの表彰式を行いました。

このコンペは、会津大学短期大学の学生を対象に、フォーラムのテーマ『NEW LIFE STYLE×ICT』をイメージするポスター・チラシのデザインを募集したものです。

厳正な審査の結果、会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース1年生丹治帆乃香さんの作品が採用されました。

表彰式では、本学の岩瀬理事から丹治さんに優秀賞の賞状と副賞、応募者全員には参加賞を授与しました。

会津大学は、SIMPLEX QUANTUM株式会社と共同で出願した技術で特許を取得しました

2020年9月18日(金)、本学と、SIMPLEX QUANTUM株式会社と共同で出願した下記の発明について、特許を取得しました。この技術をもとに、SIMPLEX QUANTUM株式会社はスマートフォンアプリを開発しました。

■発明の名称 認証装置、認証方法及びコンピュータプログラム

■発明者 陳文西、(公立大学法人会津大学) 濱田裕次・陳エイ(SIMPLEX QUANTUM株式会社)

■発明の内容 個人の心電波形を用いて、その個人を認証する認証装置、認証方法及びそれを実行させるプログラムに関する発明。

本学学生が「イノベーション企業見学バスツアーIN福島ロボットテストフィールド」に参加しました



2020年9月29日(火)、福島イノベーション・コースト構想推進機構主催で開催された「イノベーション企業見学バスツアーIN福島ロボットテストフィールド」に、本学学生13名(うち留学生5名)が参加しました。
当日は、福島ロボットテストフィールド(南相馬市)にて、午前中は福島イノベーション・コースト構想についての説明および施設見学、午後は株式会社メルティンMMI、ミツフジ株式会社、株式会社東日本計算センターの3社によるプレゼンテーションおよびデモンストレーションが行われました。

会津大学の教員が起業した企業2社に「会津大学発ベンチャー」の称号を授与しました



2020年9月29日(火)、本学の研究成果や資源を活用して本学教員が起業した「AizuBT株式会社」と「株式会社コンピュータ」に、「会津大学発ベンチャー」の称号を宮崎敏明理事長兼学長から授与しました。会津大学発ベンチャー認定は両社で計25社となります。

本学学生が、会津大学の魅力やグローバルな環境についての動画を作成しました



会津大学の魅力やグローバル環境について、より多くの方に知っていただきたいと、学部3年生の吉井妙子さん、学部2年生の柏本仁香さんが、本学の学生や教職員にインタビューした動画(短編版・長編版)を作成しました。
大学パンフレット、ウェブサイトでは伝えることができない研究、教育について、ユーモアな会津大学の一面を知ることができます。会津大学をより身近に感じていただけます。

会津IT秋フォーラム2020をオンライン開催しました

2020年10月23日(金)、本学と会津産学コンソーシアムが連携・協力し、ICTの取組などを県内はもとより全国各地へ情報発信する、会津IT秋フォーラム2020をメインテーマ「NEW LIFE STYLE × ICT」とし開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のためYouTubeライブ配信で開催しました。
本フォーラムでは、日本マイクロソフト株式会社 執行役員 榎原彰様による特別講演のほか、「先端ICT」「地域とICT」「人材育成」をテーマとした会津大学教員をはじめ企業様や各種団体様によるセミナーを配信しました。

会津大学リサーチクラスターフォーラムを開催しました



2020年10月24日(土)に、会津大学リサーチクラスターフォーラムを開催し、それぞれのクラスターが取り組む研究の概要や方向性をご説明しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のためYouTubeライブ配信で開催しました。

宮崎理事長兼学長が京都外国語大学を訪問しました



2020年10月26日(月)、本学の宮崎敏明理事長兼学長は、理事長・学長就任の挨拶と入学試験場借用のお礼、さらなる学術交流等の推進のために京都外国語大学を訪問し、森田嘉一理事長・総長らと懇談しました。
京都外国語大学と本学は2007年(平成19年)に「京都外国語大学と会津大学との交流及び連携に関する基本協定書」を締結しました。この協定は、両校での交流及び連携を推進することにより、両大学の発展に寄与することを目的としており、学生間の交流等が行われています。

会津大学ロボット技術研修会の様子をYouTubeでライブ配信しました



本年8月に開催予定だった「ワールドロボットサミット2020(2021年に延期)」に出場を予定し活躍が期待されていた「会津大学チーム」(会津大学生8名)、「南相馬ロボット産業協議会チーム」(小高産業技術高校及びビテクアカデミー浜の学生23名)の2チームが、福島ロボットテストフィールドで技術研修会を行い、競技形式で操作技術を競いました。競技の様子はYouTubeでライブ配信しました。

【訃報】國井利泰会津大学初代学長(名誉教授)

11月3日(火)、会津大学初代学長(名誉教授)國井 利泰様(82歳)が、御逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

宮崎敏明学長からのコメント

國井先生は、1993年(平成5年)の開学以前より、基本構想の策定など開学に向けた準備に深く関わり、初代学長として本学の礎を築かれました。建学の理念である“to Advance Knowledge for Humanity”(人類の平和と繁栄に貢献する発明と発見を行うこと)に込められた國井先生の思いを引き継ぎ、大学の益々の発展に尽くしてまいります。

本学の卒業生が起業した「mooi」に「会津大学発ベンチャー」の称号を付与しました



2020年11月12日(木)、本学の卒業生が起業した「mooi」に「会津大学発ベンチャー」の称号を宮崎理事長兼学長から授与しました。会津大学発ベンチャー認定は計26社となります。
「mooi」は会津を中心に事業展開をしており、ゲストハウスの運営やインターネット通販のほか、ホームページの制作や運用支援も行っております。

「パソコン甲子園2020」本選が初のオンライン開催



2020年11月14日(土)・15日(日)の2日間にわたり、第18回全国高等学校パソコンコンクール「パソコン甲子園2020」の本選がオンラインで開催され、プログラミング部門には、予選を勝ち抜いた38チームにオンライン特別枠18チームを加えた56チーム112人、モバイル部門には9チーム24名が本選に参加しました。
プログラミング部門は予選と同じオンライン競技システムで競技を行いました。モバイル部門はウェブ会議システムZoomを使ってプレゼンテーションを行い、オンラインでの見せ方を工夫していました。

「本学齋藤寛上級准教授らが「野生動物検出システム」の効果を実証



福島県の委託を受けて、本学コンピュータ構築学講座の齋藤寛上級准教授を中心とするグループが実証事業を進めている「野生動物検出システム」について、本学からの業務再委託により機器装置の製作と試験運用を行う、株式会社FaBoが試験運用中のシステムで、2020年11月24日(火)、ツキノワグマを自動で検出し追い払う様子を動画で撮影することに成功しました。
株式会社FaBoは、本学の「野生動物検出システム」に使われる基板のモジュール化の設計・試作、システムの消費電力の削減などの効率化作業を進める中で、齋藤上級准教授のAI学習モデルを搭載した機器装置を製作し、今回の撮影に成功したものです。

会津学鳳中学1年生が「はやぶさ2プロジェクト」を学びました

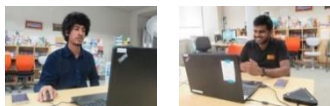


2020年11月27日(金)、福島県立会津学鳳中学校1年生約90名が来学し、宇宙情報科学研究センター長の出村教授から小惑星探査機「はやぶさ2」のプロジェクトについて学びました。
福島県立会津学鳳高校・中学校は、文部科学省のSSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業の指定校で、毎年会津大学での講演会や研究室や施設見学に参加しています。

インターナショナル・トークが開催されました

グローバル・ラウンジ(GL)の活動として国際戦略室が実施する「インターナショナル・トーク」を毎月一回、開催しております。留学生がZoomを通じて、それぞれの国や地域の歴史や文化、食べ物、名所などを英語で紹介します。(参加できるのは、本学の学生、教職員のみです)

スリランカ



2020年7月8日(水)、スリランカからの2人の留学生、ウダカ アヤスさん(修士1年)とラビンドゥ サンカさん(学部3年)が、スリランカを紹介しました。

スペイン



2020年8月19日(水)、スペインからの留学生、ハヴィエル アセンシオさん(修士1年)がスペインについて紹介しました。



10月21日(水)、カウストフ ヴィクトルさん(博士3年)とミハイロア ヴェロニカさん(修士2年)が、出身国のベラルーシを紹介しました。

ベラルーシ

バングラデシュ

2020年11月18日(水)、チョウドリ エムディ インティサルさん(博士2年)とアミン モハメッド フェイズール イブンさん(修士1年)が、自国バングラデシュについて、紹介しました。

